

川崎市、日本初の EV ごみ収集車(電池交換型)実用化を決定！
廃棄物発電を活用した「エネルギー循環型ごみ収集システム」を導入
-2019 年 2 月運用開始予定-

近年、EV 車や燃料電池車等の CO₂ 排出量がゼロの地球環境にやさしい車の普及が進む中、川崎市は、廃棄物発電(*)を活用した「エネルギー循環型ごみ収集システム」による、EV ごみ収集車(電池交換型)を日本で初めて実用化します。

本市は、JFE エンジニアリング株式会社(代表取締役社長:大下元)と平成 28 年 3 月に協定を締結し、協働で実証を重ね、このたび、同社とシステム導入に係る契約を締結いたしました。
*廃棄物発電:ごみ焼却施設でのごみ焼却により得られる蒸気による発電

1 システムの概要

「エネルギー循環型ごみ収集システム」は、ごみ焼却施設における廃棄物発電で得られる電気を敷地内の電池ステーションへ送電して電池を充電し、EV ごみ収集車に搭載してごみ収集を行うものです。

本システムでは、電池ステーションで短時間に電池交換を行うことができるため、一日の走行距離を確保しながら、効率的なごみ収集作業が可能となります。

<システムの特長>

- 廃棄物発電を活用したエネルギー循環型の地球環境にやさしいシステム
 - ・走行中・作業中の CO₂ や NO_x の排出がない
 - ・静かな走行性能
- 電池ステーションでの電池交換
 - ・ボタン 1 つで短時間に自動交換(所要時間:約 3 分/回)
- 災害時の非常用電源としての活用
 - ・災害対策拠点や避難所等での非常電源としても活用可能

2 導入設備等

(1) EV ごみ収集車

- ・導入台数 : 2 台
- ・配置先 : 南部生活環境事業所(川崎市川崎区塩浜 4-11-9)
※川崎区のごみ収集に活用予定

(2) 電池ステーション

- ・導入台数 : 1 基
- ・配置先 : 浮島処理センター(川崎市川崎区浮島町 509-1)

3 運用開始(予定)

平成 31 年 2 月

1 主な経過と今後の予定

平成28年3月	JFEエンジニアリング株式会社と実証試験に係る協定締結 実証試験 開始
平成29年2月	実証試験 終了
平成30年8月	システム導入に係る契約締結
平成31年2月	運用開始 (予定)



協定締結式

2 本システムのごみ収集イメージ

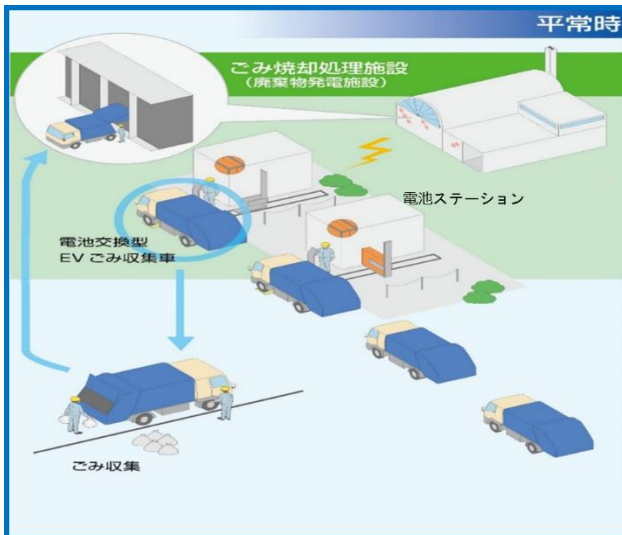


図 本システムのごみ収集イメージ

EV ごみ収集車
(電池交換型)

電池ステーション



EV ごみ収集車 (手前) と
電池ステーション (奥)



EV ごみ収集車 (左) と
電池ステーション (右)



電池ステーション
(交換時のイメージ)

※車両とステーションのデザインは変更予定